

石田 秀博 先生

先生のプロフィール

【出身地】

大阪府三日市町

【専攻】

民事訴訟法

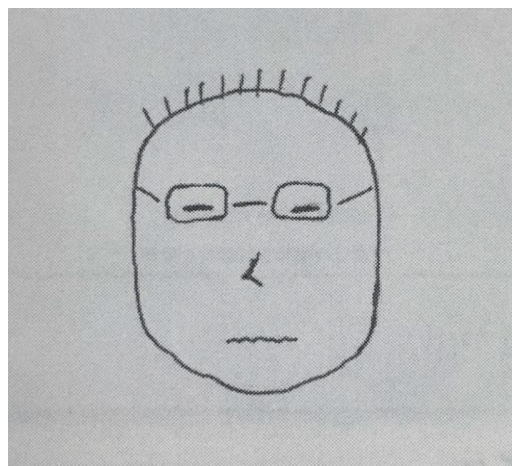
【近年(2~3年)の担当科目】

民事訴訟法、民事執行法

【コロナ後に行きたい場所(国内でも外国でも)】

温泉地

体力的に外国はしんどいので、国内の、別府や城崎、白浜などに行ってみたい



【講義の時に心がけていること】

100分間で集中して受けてもらえるように分かりやすく丁寧に、ひと笑い取れるように

【研究内容について】

生活の中で起きたトラブルを裁判所で解決する際の手続きやシステムについて研究している。対等なルールのもとで、いかにして周りの人を納得させるかという理屈を考えることができるかが大切になる。

【民訴に興味を持ったきっかけ】

大学のゼミが3年生の時に始まったが、当時の民訴のゼミは人気がなかったため、どんなゼミなのか興味をもち、その先生のもとで勉強しようと思った。

【ゼミ生についてどのように思っているか】

明るくて真面目である、授業の前はよく話すけど、授業中は静か

【今後のゼミをどのようにしたいか】

明るく楽しく元気よく

【過去に担当していたゼミ生の特徴】

南山に来て2年目か3年目のゼミ生は仲が良く、主催してくれるような中心となる生徒がいたため、合宿やハロウィンパーティーなどもしていた。

【学生時代に失敗、後悔したこと】

学祭の時に、プロレスをしたが練習のしすぎで、腰を痛めジャーマンスープレックスを完璧にできなかったこと。飲みすぎて電車を乗り過ごしたこと。

【座右の銘】

「忠恕の心」…思いやりなどの意味

【もし現代の大学生だったら何がしたいか】

自分が学生のときにやっていたように、学祭でプロレスをしてジャーマンスープレックスをしたい。

もっと勉強しておけばよかった。

【先生が面接官だったらどんな学生を採りたいか】

質問に対してその場で的確に返答できる人物、真面目な人

【学生に向けてひとこと】

よく学び、よく遊び、よく眠る

大学生活4年間の間に、卒業後の準備や心構えをしておくことが大事

★ アドバンスト 石田 ゼミの実態！（2022年度ゼミ生 11名）

★ 石田 先生のトリセツ

優しく、とても面白い先生です。授業中に、分からないことはありませんか、と声をかけてくださるので、民事訴訟法は難しくて大変そうと思う方でも楽しく学べると思います。1、2年生の開講科目の担当はありませんが、講義は丁寧で分かりやすいです！要望を伝えるとすぐに反映してくれます！

日々や休暇中の課題

活動内容

【日々の準備、課題】

年4回のレポート

発表

【長期休暇課題】

なし

ゼミの人数によると思いますが、クォーターごとに1回、1～2人で、事例問題について考えてまとめて、発表する機会があります。

分からなかった点は先生が優しく教えてくださります。